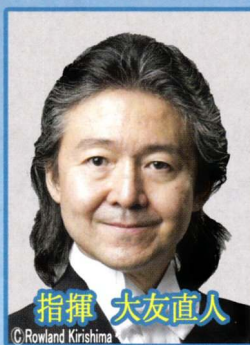


ヴァイオリン 周防亮介



指揮 大友直人



ピアノ 江尻南美

フレッシュ名曲コンサート

ゆとりぎスプリングコンサート

チケット発売 12月15日(土)

【演奏曲目】

ロッシーニ／歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲
ラフマニノフ／パガニーニの主題による狂詩曲
メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 木短調
チャイコフスキー／イタリア奇想曲



管弦楽 東京交響楽団

2013.3.10(sun)

開場14:30 開演15:00

羽村市生涯学習センター-ゆとりぎ大ホール

【全席指定】

一般<前売>3,000円 <当日>3,500円 高校生以下1,500円

※未就学児はご入場できません。一時保育あります。(1歳半~未就学児☆有料☆要予約☆先着5名)

【チケット取扱】

☆ゆとりぎチケットカウンター (月休) 042-570-0707 ☆羽村市スポーツセンター (月休) 042-555-0033

☆マルフジ各店 (青梅・羽村・福生)

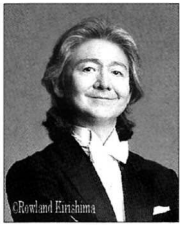
☆西多摩新聞社チケットサービス 0120-61-3737

主催：羽村市教育委員会／公益財団法人東京都歴史文化財団 (東京文化会館)

企画協力：東京オーケストラ事業協同組合 企画・運営：ゆとりぎ協働事業運営市民の会

【問合せ】 羽村市生涯学習センター-ゆとりぎ Tel.042-570-0707

大友 直人 (指揮) Naoto Otomo



桐朋学園大学を卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘各氏に師事した。桐朋学園大学在学中からNHK交響楽団の指揮研究員となり、22歳で楽団推薦によりNHK交響楽団を指揮してデビュー。現在、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団ミュージックアドバイザー。また、2004年から8年にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。2013年4月より群馬交響楽団の音楽監督に就任が決まっている。在京オーケストラの定期演奏会にとどまらず、これまでにコラド交響楽団、インディアナポリス交響楽団、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団などに招かれ、2012年にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮。絶賛を博し、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2000年)、第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2008年)を受賞。

江尻 南美 (ピアノ) Nami Ejiri



東京・羽村に生まれ、桐朋学園大学音楽学部研究科とフランクフルト音楽大学を卒業。第10回園田高弘賞ピアノ・コンクール第1位、第14回ヴィアナ・ダ・モッタ国際ピアノ・コンクール最高位、第13回ショパン国際ピアノ・コンクール最優秀演奏者賞などを受賞のほか、チェルニー＝ステファンスカ氏よりマズルカ特別賞を授与され、第24回日本ショパン協会賞を受賞。ドイツを拠点に、オーケストラとの共演やソロリサイタル、ラインガウ、シントラ、ギマランイス、セルヴァンティーノ、ドゥシニキ、メラーノ、ザコパネ等の音楽祭への出演のほか、室内楽奏者として活動。NHK-FM、ニューヨークWQXR-FM、ドイツHRなどのラジオ、テレビ番組に出演。ピアノを、小山泉、玉置善己、村上弦一郎、園田高弘、レフ・ナトチェニーの各氏等に師事。

周防 亮介 (ヴァイオリン) Ryosuke Suho



1995年 京都府に生まれ7歳よりヴァイオリンを始める。
2006年 第16回日本クラシック音楽コンクール弦楽器部門小学生の部全国大会最高位。
2008年 第62回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学校の部第1位。同コンクール全国大会第3位。
2009年 第13回クスター・シェンタール国際ヴァイオリンコンクール(ドイツ)第1位及びヴィルティオーゾ賞・EMCY賞を併せて受賞。京都芸術祭において聴衆賞及び毎日新聞社賞受賞。
2010年 第19・20回と続けて国際音楽祭ヤング・プラハより招聘されプラハ室内管弦楽団と共演、プラハ郊外での演奏会にも多数出演。第4回ダヴィッド・オイストラフ国際ヴァイオリンコンクール(モスクワ)最高位及びスポンサー特別賞受賞。
2011年 朝の光のクラシックシリーズにおいてリサイタルを開催。第9回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞受賞。
2012年 パリ・ユネスコ国際会議場にて東日本大震災メモリアルコンサートに出演し、佐渡裕氏と共演。
第81回日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞(聴衆賞)受賞。
これまで京都市交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共演。その他数々の演奏会に出演。マスタークラスにおいてザハール・ブロン、ピエール・アモイヤル、ボリス・ベルキン各氏に指導を受ける。現在、東京音楽大学付属高校2年特別特待奨学生として在学し、大谷康子、小栗まち絵の両氏に師事。

東京交響楽団 (管弦楽) Tokyo Symphony Orchestra



1946年創立。音楽監督にユベール・スダーン、桂冠指揮者に秋山和慶、常任指揮者に大友直人、正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にニコル・ルイゾッティを擁する。サントリーホール定期演奏会、川崎定期演奏会、東京オペラシティシリーズを主催するほか、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、音楽之友社賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞などを受賞。2012年度より設けられた文化庁「トップレベルの舞台芸術創造事業〈年間支援〉」初年度4オーケストラに選定されている。川崎市のフランチャイズ、新潟市の準フランチャイズ・オーケストラとして地域での活動にも力をいれている。教育面でも「こども定期演奏会(サントリーホールとの共催)」「0歳からのオーケストラ」を行い注目を集めている。海外公演も数多く行っており、これまでに53都市71公演を行っている。